新潟大学　人を対象とする研究等倫理審査委員会　オプトアウト書式

①　研究課題名	口腔癌の深達度計測に影響を与える因子の検討
②　対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2014 年４月１日から 2022 年３月 31 日までの８年間に新潟大学医歯学総合病院にて口腔癌の診断で CT、MRI、超音波検査の一部あるいは全てを実施した患者さんで、外科的切除術を受け、病理組織学的に扁平上皮癌と診断された患者さん。	
③　概要	
口腔癌は舌の内部へ癌が増殖すると予後に関連する頚部リンパ節転移の頻度が高くなることが知られています。2017年からは腫瘍の病期分類の診断基準に深達度が加わり、腫瘍が舌の内部へどれだけ深く浸潤しているかがより重要視されるようになりました。深達度計測は超音波画像診断で高い診断精度を示すことがわかってきましたが、過大評価（画像検査結果が実際の大きさより大きい）・過小評価（画像検査結果が実際の大きさより小さい）となる症例も認められています。何らかの特徴が深達度の計測精度に影響を与えていると思われますが、その因子については十分に検討されていません。この研究は口腔癌の深達度計測に影響を与える因子について検討することを目的としています。	
④　申請番号	2022-0140
⑤　研究の目的・意義	口腔癌の深達度計測に影響を与える因子について検討するため
⑥　研究期間	倫理委員会承認後から令和７年３月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている画像検査結果および病院に保存されている腫瘍の切除標本を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、死亡情報、治療内容）、画像検査結果、病理組織標本
⑨利用の範囲	新潟大学医歯学総合研究科　顎顔面放射線分野
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院　歯科放射線科 助教　高村真貴
⑪お問い合わせ先	新潟大学医歯学総合病院　歯科放射線科 髙村　真貴 電話番号：025-227-2916 E-mail: takamura@dent.niigata-u.ac.jp